



# 「重さ半分」の 超軽量太陽電池モジュール

KOYU 軽量太陽電池モジュール「KYS250W-M54L」

**驚異の軽さ!**

KOYU 軽量太陽電池モジュールは  
重さたったの **9.2kg**

●従来製品と比べて約「半分」の重量を実現しました。

公称最大出力	セル実効変換効率	モジュール変換効率
<b>250W</b>	<b>19.4%</b>	<b>17.1%</b>

■セル種類：単結晶シリコン  
■セル枚数：54枚  
■外形寸法：1,482mm(H) x 985mm(W) x 35mm(D)

**KOYU**  
軽量太陽電池モジュールの  
**3つの導入メリット**

## メリット 1：発電所建設地の可能性を大きく広がります。

- 耐震・耐荷重の問題から従来製品では不可能と思われた場所への設置が可能です。たとえば倉庫や工場の屋根、湖沼・農地での使用（アグリソーラー用途）にも最適です。また、重量が半分になることにより工期の短縮や補強工事の大幅な縮小、さらには工事費の削減にもつながります。

## メリット 2：750kW 発電所設置時では、約30トンの重量削減ができます。

- たとえば、倉庫屋根に 750kW 発電用の太陽電池モジュールを設置する場合、屋根にかかる総重量が約30トン削減でき、建物への負担軽減になります。



## メリット 3：マイクロインバータとセットで使用すれば「コスト・発電力・安全性」がさらに高まります。

- マイクロインバータは太陽電池モジュールと同等の 20 年の設計寿命が確保できます（メンテナンスフリー）。
- パネル 1 枚ごとに交流（AC）に変換することで、部分影の影響による発電電力の減少を生じさせることなく最大の発電能力を維持します。
- 設計・施工が容易で、トータルの設置コストも削減できます。
- 万一屋内で火災が発生した場合でも、マイクロインバータを使用すれば太陽電池モジュールの出力を切ることができ、消火の妨げになりません。

一級建築士のコメント 「軽量モジュールのメリット」

「一般的な屋根は約10kg/m<sup>2</sup>程度の荷重余力をもたせて構造計算をします。よって、屋根への荷重が10kg/m<sup>2</sup>以下であれば設置が可能です。KOYOの軽量モジュールは従来のモジュールの半分以下の6.3kg/m<sup>2</sup>の荷重となり、既存の工場や倉庫など、設置不可能とされていた建物への設置が可能となる画期的なモジュールです。」



# KOYU 軽量太陽電池モジュール「KYS250W-M54L」

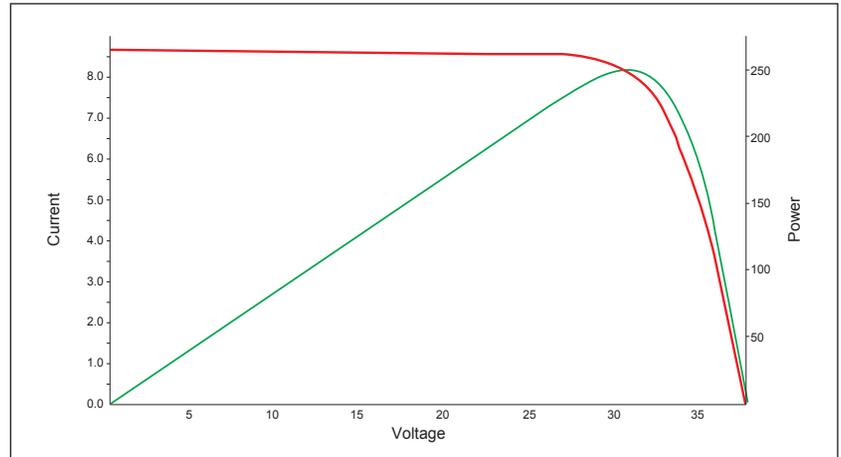
## Product Information

### 出力特性

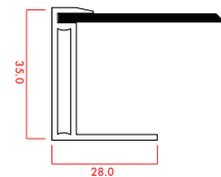
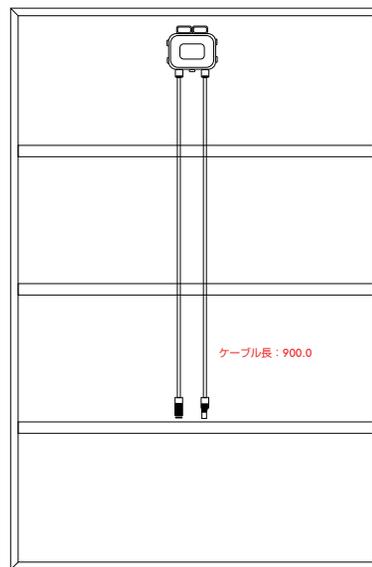
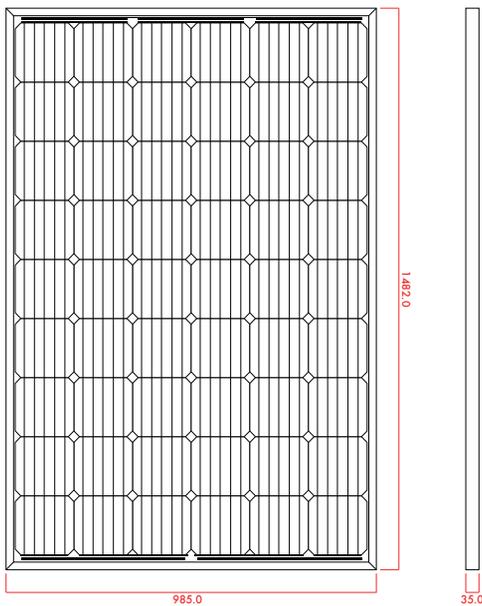
基準：温度 25℃、AM1.5、放射照度 1000W/m<sup>2</sup>

項目	出力
公称最大出力	250W
公称開放電圧	35V
公称短絡電流	8.98A
公称最大出力動作電圧	29.99V
公称最大出力動作電流	8.36A
モジュール変換効率	17.1%
セル実効変換効率	19.4%
最大システム電圧	1000V
使用温度	-40℃~+85℃
ヒューズ規格	15A
温度係数 (Isc)	0.035%
温度係数 (Pm)	-0.47%
温度係数 (Voc)	-0.351%
公称動作セル最高温度	45±5℃

電流電圧・電力電圧特性曲線 (250W)



### 製品サイズ



- セルサイズ： 156mm x 156mm
- セル枚数： 54 (6 x 9)
- 種類： 単結晶シリコン
- ケーブル長： 900mm
- 重量： 9.2kg

### 品質認証・出力保証



●記載の仕様または機能は技術改善などにより予告なく変更する場合があります。

<販売元>



電気機械設備総合コンサルタント

**東北制御システム株式会社**

〒984-0814 仙台市若林区南染師町 20-206

TEL: 022-266-1182 FAX: 022-711-3444

www.tc-system.jp

<製造元>



**紅祐産業株式会社**

〒101-0026 千代田区神田佐久間河岸 84 サンユウビル 201

TEL: 03-5829-4545 FAX: 03-5829-4546

www.koyu-industrial.co.jp

製品に対するお問い合わせ先：